

2 男女共同参画の視点に立った意識の改革

(1) 男女共同参画の視点に立った意識改革と実践

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」や、「仕事を持っている場合でも、家事・育児は女性がすべき」という考え方は、否定的意見が上回っています。男女の地位の平等感は、男性の方が優遇されているという意見が多く見られます。

○ 性別役割分担意識 (％)

| 項目 | 肯定的意見 | 否定的意見 | どちらともいえない |
|--------------------------------|-------|-------|-----------|
| 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方に賛成である | 9.6 | 62.1 | 25.8 |
| 仕事を持っている場合でも、家事・育児は女性がすべき | 12.2 | 64.5 | 20.8 |

資料出所:愛媛県「令和元年度男女共同参画に関する世論調査」

○ 各分野における男女の地位の平等感 (％)

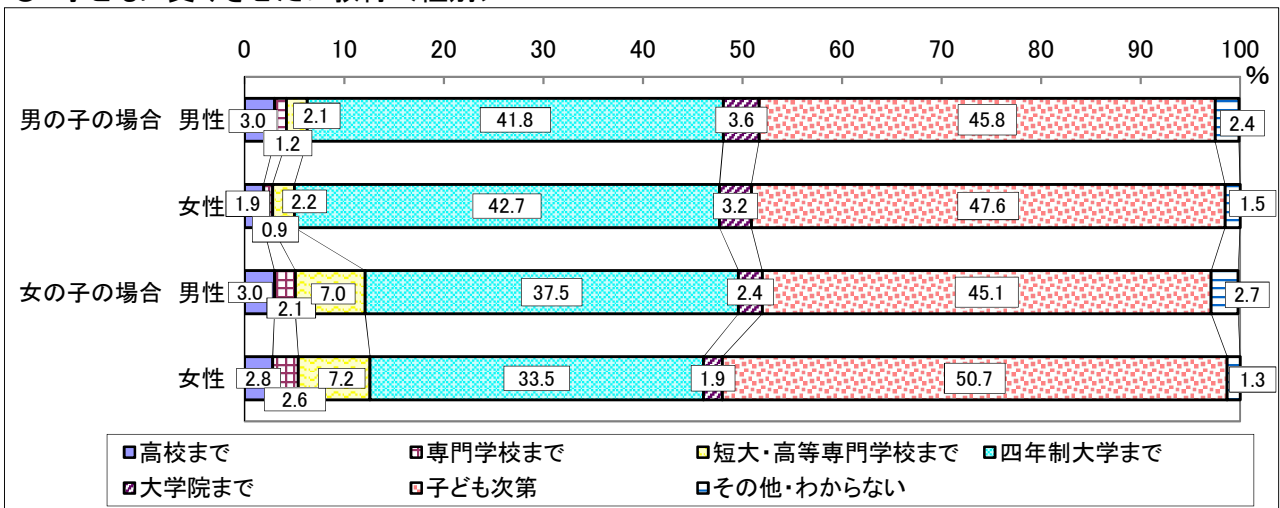
| 項目 | 平等になっている | 男性の方が非常に優遇されている | どちらかといえば男性の方が優遇されている | 女性の方が非常に優遇されている | どちらかといえば女性の方が優遇されている | わからない |
|------------|----------|-----------------|----------------------|-----------------|----------------------|-------|
| 家庭の中で | 29.1 | 8.0 | 47.4 | 1.7 | 4.8 | 7.2 |
| 職場の中で | 19.7 | 10.6 | 48.0 | 1.1 | 4.8 | 12.9 |
| 地域社会の中で | 20.4 | 10.2 | 44.9 | 0.7 | 4.3 | 16.9 |
| 社会通念や慣習などで | 10.4 | 17.1 | 55.9 | 0.7 | 1.0 | 11.8 |
| 法律や制度のうえで | 30.8 | 7.2 | 37.8 | 1.1 | 4.1 | 15.7 |
| 政治の分野で | 12.7 | 21.7 | 48.2 | 0.3 | 1.4 | 12.8 |
| 学校教育の分野で | 46.1 | 4.1 | 25.2 | 0.3 | 3.3 | 18.0 |

資料出所:愛媛県「令和元年度男女共同参画に関する世論調査」

(2) 男女共同参画の視点に立った教育の推進

世論調査では、子どもに受けさせたい教育について、「四年制大学まで」と回答した割合は、男の子場合よりも女の子の場合の方が低くなっています。また、「男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしくしつけるのがよい」という考え方に肯定的な意見が4割以上を占めています。また、「性別にこだわらず、子どもの個性を伸ばす方がよい」という考え方に肯定的な意見が約9割を占めています。

○ 子どもに受けさせたい教育<性別>



資料出所:愛媛県「令和元年度男女共同参画に関する世論調査」

○ 教育に対する意識 (％)

| 項目 | 肯定的意見 | 否定的意見 | どちらともいえない | 無回答 |
|---------------------------------|-------|-------|-----------|-----|
| 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしくしつけるのがよい | 44.5 | 25.8 | 27.1 | 2.6 |
| 性別にこだわらず、子どもの個性を伸ばす方がよい | 89.8 | 2.2 | 5.7 | 2.3 |
| 学校で出席簿の順番など「男子が先」という習慣をなくした方がよい | 35.9 | 16.5 | 43.8 | 3.7 |
| 女性は文系、男性は理系の分野が向いている | 3.9 | 60.7 | 31.9 | 3.5 |
| 知的な能力は、性別による差よりも個人差の方が大きい | 82.1 | 4.4 | 9.5 | 4.0 |

資料出所:愛媛県「令和元年度男女共同参画に関する世論調査」